

記載例

この報告書は例外許可井戸本数に関わらず
1事業所1枚の記入で作成。

様式第一-3

例外許可井戸使用状況報告書				
				〇〇年〇〇月〇〇日
愛知県知事殿				
		住所	〇〇市〇〇町〇〇番地	
		郵便番号	〇〇〇-〇〇〇〇	
報告者		〇〇工業株式会社		
		氏名	代表取締役 〇〇〇〇	
(名称及び代表者氏名)				
下記のとおり例外許可井戸の使用状況を報告します。				
例外許可を受けている井戸本数を記入。 (年度の途中で廃止した井戸も含める)				
工場又は事業場の名称	〇〇工業(株)〇〇工場			※整理
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地			※受理年月日 年 月 日
井戸の本数(本)	〇 本			※設備番号
水源別水使用量(m ³ /日)及びその割合	上水道	工業用水道	地下水	地表水
	〇〇 (〇〇%)	〇〇 (〇〇%)	〇〇 (〇〇%)	〇〇 (〇〇%)
	伏流水	回収水	海水	その他
	〇〇 (%)	〇〇 (〇〇%)	〇〇 (%)	〇〇 (%)
年間使用量の総計を365日(うるう年は366日)で除した値を記入。 (該当部分のみ記載)				
別紙「例外許可井戸使用状況報告書内訳書」の地下水揚水量の欄の「年間総揚水量」と同じ数値。				
井戸の地下水の総揚水量	〇〇〇 m ³ /年(内訳表は別紙のとおり)			

- 備考
- 1 地表水とは、河川、湖沼又は貯水池から取水する水をいう。
 - 2 伏流水とは、河川敷又は旧河川敷内において集水埋きよによって取水する水をいう。
 - 3 その他とは、例えば農業用水路から取水した水、他工場等から供給を受ける水等をいう。
 - 4 連絡責任者の所属、氏名及び電話番号を記載した書類を添付すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。